

|      |   |
|------|---|
| タイトル | 文化財展示施設の設置に向けた調査・検討状況について                   |
| 担当課  | 企画財政部企画課 担当：秋山<br>(電話：055-948-1413 内線：2310) |

## 1 要旨

現在、本市が誇る貴重かつ豊富な文化財やこれまでの調査成果等を広く公開・発信する拠点となる文化財展示施設の設置に向けて、調査・検討を進めている。

については、現段階における検討状況等を発表するものである。

## 2 内容

### (1) 調査・検討の内容

#### ア 検討体制

本年4月、企画課を事務局とし庁内関係課（4部6課）で構成するプロジェクトチーム（PT）を設置し、調査・検討を進めている。

また、今後は、次の部会を設置し、専門的見地から調査・研究及び検討を進める予定である。

| 名称   | 調査・検討事項                      | 構成（予定）                 |
|------|------------------------------|------------------------|
| 専門部会 | 施設の立地・規模及び展示手法・内容等の調査・研究及び検討 | 学習院大学家永遵嗣教授他有識者3名（計4名） |
| 教育部会 | 教育プログラム及び学校連携手法等の検討          | 市内の小中学校教諭及び文化財所有者等     |

#### イ 調査・検討内容

##### (7) 他の類似施設の調査・研究

これまでに県内外合わせて計25施設を視察し、施設構成や展示手法等について調査を行うとともに、本市の展示施設としてあるべき姿に向けたアイデアの蓄積等を進めている。

##### (4) 設置時期

財政負担を考慮し、合併特例債の活用期限である令和7年度末までの施設整備を目指す。

##### (6) 設置場所

来場者の利便性や教育面での活用、財政負担等を総合的に考慮し、韮山時代劇場周辺の市有地を候補地として検討している。

##### (5) 施設規模・事業費

いずれも未定である（今後、専門部会での議論も踏まえ検討）。

(2) 今後の予定

担当課、PT及び両部会において具体的な検討を進める。

(3) その他

本年6月14日（水）に、市内9団体連名による「市立郷土資料館の建設についての要望」を受理した。

また、今月24日（土）には、伊豆の国歴史ガイドの会と文化財展示施設をテーマとした市長座談会（「市長と語ろう」）を開催する予定である。

今後も、広く市民との対話の機会の確保に努める。

**添付資料** 現在、適切な展示環境が確保されていないため、市民に常時公開することができない出土遺物の一例

今から約1700～1800年前の人々の暮らしを物語る『本物』



椅子

田下駄

そそぎくちつきようき  
注口付容器

容器

梯子

たてぎね  
竖杵

よこづち  
横槌

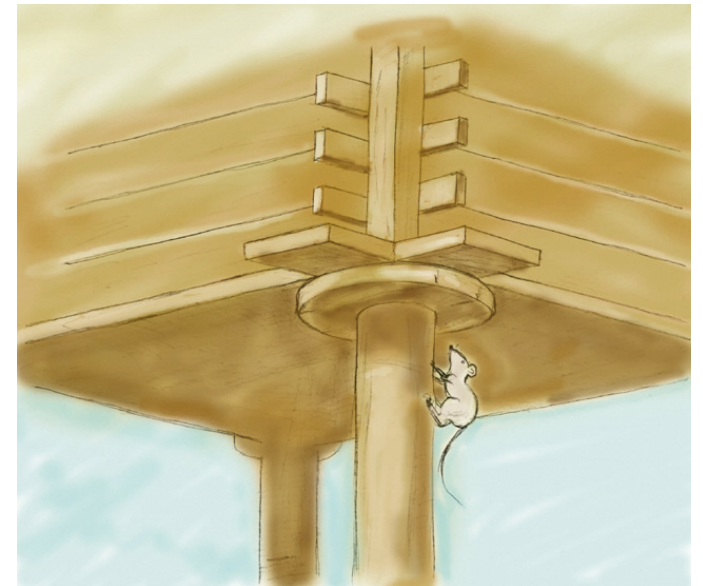
しゃくし  
杓子

皿

国指定重要有形民俗文化財

山木遺跡の生産・生活用具

の一部



山木遺跡出土 **ねずみ返し**